岐阜県ラグビーフットボール協会 一般社団法人化について

謹啓 仲秋の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます

平素は当協会の活動に対して、格別のご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

さて、当協会は昭和22年9月の設立後、74年にわたりラグビーフットボール競技の普及・振興・強化等様々な事業を展開してまいりました。ラグビーワールドカップ 2019日本大会(2019RWC)の開催は記憶にも新しいところですが、近年ラグビーをめぐる環境は大きく変化しており、ラグビー競技の位置づけや社会に果たす役割も益々大きくなってきております。2013年には日本ラグビーフットボール協会が公益財団法人として生まれ変わり、それにともない地域協会においても社会の信頼に応えるにふさわしい組織形態への移行を求められています。

ついては、2021年10月1日をもって当協会もこれまでの任意団体から正式な法人格を持った『一般社団法人岐阜県ラグビーフットボール協会』として新しいスタートを切る運びとなりました。2019RWCのレガシーを受け継ぎ、岐阜県民の体力の向上とスポーツマンシップの涵養を図り、地域の人々の健全育成とスポーツ文化の発展とラグビーによるまちづくりの推進に今後とも寄与してまいる所存です。

略儀ながらここにご報告申し上げ、皆様におかれましてはこれまでとかわらぬご指導ご鞭撻を賜りますよ う宜しくお願い申し上げます。

謹白

令和3年10月吉日

一般社団法人岐阜県ラグビーフットボール協会

会 長 田代 正美